



会 報

第 300 号

令和 5 年度 第 3 回理事会／全国支部長会 報告

令和 6 年 2 月 25 日（日）にホテル ルポール麹町に於きまして令和 5 年度第 3 回理事会及び全国支部長会が開催されました。主な審議事項、報告事項など、その内容と配布された資料等について、以下ご報告します。

◆理事会

第 1 号議案

令和 6 年度事業計画並びに収支予算承認の件及び
資金調達及び設備投資の見込について

第 2 号議案

新入会員承認について

第 3 号議案

検定受験料改定について

第 4 号議案

役員手当改定について

第 5 号議案

支部設置基準（内規）改定について

第 6 号議案

「熊本県支部」設立について

◆全国支部長会

(1)令和 6 年度主要行事について

第 42 回全日本珠算技能競技大会

第 50 回全国集合研修会（埼玉県支部）

第 2 回全日本通信珠算技能競技大会

(2)令和 6 年度検定試験処理日程

(3)令和 6 年度業務委託契約書について

(4)第 42 回全日本珠算技能競技大会役員

（読み手）推薦のお願い

(5)各支部の活動状況などの意見交換

上記の議案・議題に沿って、第 1 号議案から第 6 号議案まで全て、おおむね原案通り承認されました。学校連盟の主な事業である検定試験の受験料は他団体の値上げ及び諸物価高騰の現状を勘案して当連盟の安定的な検定事業活動継続の為、一部慎重な意見もありましたが承認されました。さらに、役員等の 1 日当たりの手当てに関しても他団体と比較して妥当な金額に引き下げ経費の節減を図る案として承認されました。学校連盟の諸行事の中で全日本珠算技能競技大会、全日本通信珠算技能競技大会及び集合研修会については昨年に続き開催予定です。さらに、新入会員は 6 人の加盟、熊本県支部の設立も承認されました。



理事会会長挨拶



理事会審議の様子



支部長会質疑の様子

令和 6 年度（2024年度）事業計画

1. 総務関係

(1) 会員の状況

区 分	令和 3 年度末	令和 4 年度末	令和 6 年 1. 1
正 会 員 数	618名	598名	601名
賛 助 会 員 数	10名	10名	10名
計	628名	608名	611名
新 入 会 員	14名	15名	13名
退 会 会 員	44名	35名	10名

(2) 諸議会の開催（一部オンライン会議を予定）

ア 総会の開催	年 1 回開催（6 月）
イ 理事会の開催	年 4 回開催（5 月、6 月、8 月、2 月）
ウ 監査会の開催	年 2 回開催（4 月、11 月）
エ 常任理事会の開催	年 8 回開催（必要に応じて随時開催）
オ 全国支部長会の開催	年 1 回開催（2 月）

(3) 厚生事業

ア 生徒安全会の運営
イ 慶弔規程の運営

2. 検定試験事業（公益目的事業）（但し、珠算・暗算検定準 3 級以下は共益事業）

(1) 全国珠算・暗算技能検定試験の実施（文部科学省後援名義の申請を行う）

【珠算：1 級～10 級・段位】／【暗算：1 級～10 級・段位】

年	月・日	◆珠算		◆暗算	
		(級)	(段位)	(級)	(段位)
令和 6 年 (2024年)	5 月 26 日	第 348 回	第 295 回	第 304 回	第 223 回
	7 月 28 日	第 349 回	第 296 回	第 305 回	第 224 回
	9 月 22 日	第 350 回	第 297 回	第 306 回	第 225 回
	11 月 24 日	第 351 回	第 298 回	第 307 回	第 226 回
令和 7 年 (2025年)	1 月 26 日	第 352 回	第 299 回	第 308 回	第 227 回
	3 月 23 日	第 353 回	第 300 回	第 309 回	第 228 回

(2) 全国算数能力検定試験の実施（文部科学省後援名義の申請を行う）

年	月・日	回数	期
令和 6 年 (2024年)	6 月 16 日	第 89 回	前期
	10 月 20 日	第 90 回	中期
令和 7 年 (2025年)	2 月 16 日	第 91 回	後期

3. 競技大会事業（公益目的事業）

- (1) 第42回「全日本珠算技能競技大会」開催（文部科学省後援名義の申請を行う）
 - ・期 日：令和6年7月30日（火）
 - ・会 場：ホテル ルポール麹町
 - ・参加者：選手約220名（参考：令和5年度第41回参加者213名／第1部103名、第2部110名）
- (2) 第2回「全日本通信珠算技能競技大会」開催
 - ・期 日：令和6年6月17日（月）～30日（日）
 - ・会 場：会員指定教場
 - ・参加者：約3,000名（参考：令和5年度第1回参加者2,926名）
- (3) 都道府県支部に対する珠算競技大会の支援
支部珠算競技大会に対して後援と助成を行う

4. 研修事業等（公益目的事業）

- (1) 第50回 全国珠算学校集合研修会の開催
 - ・開催予定日：令和6年8月19日（月）
 - ・会 場：「パレスホテル大宮」さいたま市大宮区桜木町1-7-5
 - ・参 加 者：約100名（参考：令和5年度第49回参加者103名 於：金沢市）

5. 広報活動（公益目的事業）

- (1) 会報の発行
機関誌「会報」の発行（年4回：6月、9月、1月、3月）
発行部数：750部×4回＝3,000部（A4版 フルカラー印刷）

6. 学校経営対策事業

- (1) 生徒募集用ポスター及び検定試験認定会場看板の配布（有料）
- (2) 優秀生徒の表彰
- (3) 検定協力優秀会員校の表彰（対象：年度ごと珠算／算数検定試験延べ受験者数200名以上）
- (4) 検定協力優秀支部の表彰（上位10支部）
- (5) 珠算名人位及び珠算教育名誉段位（9～10段）・珠算教育段位（初段～8段）段位認定証の授与
- (6) 教員資格申請に対する資格認定証の交付
- (7) 会員手帳の配布
- (8) 支部ホームページ開設助成（@30,000円×10支部）

7. 珠算教育・算数教育に関する調査・研究事業（公益目的事業）

珠算教育・算数教育の振興をはかる目的のため、当連盟のホームページ等を利用してそろばんの歴史や珠算教育の教育的効果などの情報を発信するほか、全国珠算学校集合研修会等で発表される内容をホームページ・会報を通して掲載するなど、広く一般に珠算や算数教育の現状等を紹介し、珠算教育・算数教育の振興に寄与する。

8. その他の事業

- (1) 全国珠算教育団体連合会等の活動事業への参画
 - ア 代表者会議への参加（年2回）
 - イ 専門委員会への参加（年2～3回）
 - ウ 珠算教育振興のための関係団体への働きかけ（随時）

令和 6 年度（2024年度）主要行事の予定

※都合によりオンライン等に変更することがあります。

と き	ところ	主 要 行 事
令和 6 年（2024年）		
4 月14日	本 部 事 務 局	決算監査会・常任理事会
5 月12日	本 部 事 務 局	常任理事会・決算理事会
26日	全 国 一 斉	珠算第348回、暗算第304回、珠段第295回、暗段第223回 検定試験
6 月 2 日	東 京	常任理事会・第63回通常総会
16日	全 国 一 斉	第89回（前期）全国算数能力検定試験
17～30日	全 国 一 斉	第 2 回 全日本通信珠算技能競技大会
30日		「会報」第301号発行
7 月28日	全 国 一 斉	珠算第349回、暗算第305回、珠段第296回、暗段第224回 検定試験
29日	東 京	常任理事会・競技大会役員打合せ
30日	東 京	第42回 全日本珠算技能競技大会（ホテル ルポール麹町）
8 月18日	埼 玉	常任理事会・理事会（午後）・前夜祭
19日	埼 玉	第50回 全国珠算学校集合研修会
9 月22日	全 国 一 斉	珠算第350回、暗算第306回、珠段第297回、暗段第225回 検定試験
30日		「会報」第302号発行
10月20日	全 国 一 斉	第90回（中期）全国算数能力検定試験
11月17日	本 部 事 務 局	中間監査会・常任理事会（オンライン）
24日	全 国 一 斉	珠算第351回、暗算第307回、珠段第298回、暗段第226回 検定試験
令和 7 年（2025年）		
1 月 1 日		「会報」第303号発行
12日	本 部 事 務 局	常任理事会
26日	全 国 一 斉	珠算第352回、暗算第308回、珠段第299回、暗段第227回 検定試験
2 月16日	全 国 一 斉	第91回（後期）全国算数能力検定試験
23日	東 京	常任理事会・理事会・全国支部長会
3 月23日	全 国 一 斉	珠算第353回、暗算第309回、珠段第300回、暗段第228回 検定試験
31日		「会報」第304号発行

収支予算書（損益ベース） 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで			
(単位：円)			
科 目	予算額	前年金額	差額
I 一般正味財産増減の部			
1. 事業活動収益			
①基本財産運用益			
基本財産利息	200	10,000	△ 9,800
②特定資産運用益			
特定資産利息	40,000	40,000	0
③受取入会金			
入会金	50,000	25,000	25,000
④受取会費			
会費収益	6,000,000	6,170,000	△ 170,000
⑤事業収益			
生徒安全会収益	10,000	30,000	△ 20,000
検定収益	109,048,908	112,123,633	△ 3,074,725
教育認定収益	0	50,000	△ 50,000
事業収益計	109,058,908	112,203,633	△ 3,144,725
⑥受取負担金			
負担金収益	8,205,000	3,420,000	4,785,000
⑦雑収益			
受取利息収益	50,000	50,000	0
雑収益	940,000	1,700,000	△ 760,000
雑収益計	990,000	1,750,000	△ 760,000
経常収益計	124,344,108	123,618,633	725,475
2. 経常費用			
①事業費			
役員報酬	1,760,000	2,532,000	△ 772,000
給料手当	9,426,000	9,426,000	0
福利厚生費	2,666,000	2,666,000	0
旅費交通費	2,691,000	3,171,000	△ 480,000
通信運搬費	1,915,000	1,965,000	△ 50,000
消耗什器備品費	461,000	0	461,000
消耗品費	1,185,000	1,405,000	△ 220,000
印刷製本費	13,742,600	14,740,600	△ 998,000
賃借料	2,610,000	1,965,340	644,660
諸謝金	350,000	550,000	△ 200,000
光熱水料費	820,000	820,000	0
租税公課	3,467,000	3,467,000	0
役員等旅費	5,438,000	6,511,000	△ 1,073,000
負担金	1,800,000	1,800,000	0
委託費	300,000	1,500,000	△ 1,200,000
作問関係費	2,248,800	2,248,800	0
会議費	1,140,000	900,000	240,000
給付金	100,000	100,000	0
会場費等	62,161,132	62,096,753	64,379
減価償却費	558,000	558,000	0
建物管理費	320,000	320,000	0
雑費	4,203,000	3,363,000	840,000
事業費 計	119,362,532	122,105,493	△ 2,742,961
②管理費			
役員報酬	500,000	750,000	△ 250,000
給料手当	834,000	834,000	0
福利厚生費	218,000	218,000	0
会議費	1,100,000	1,100,000	0
旅費交通費	9,000	9,000	0
通信運搬費	80,000	80,000	0
消耗什器備品費	39,000	0	39,000
消耗品費	25,000	25,000	0
印刷製本費	350,000	400,000	△ 50,000
光熱水料費	68,000	68,000	0
賃借料	264,000	264,000	0
保険料	200,000	200,000	0
諸謝金	320,000	320,000	0
租税公課	283,000	283,000	0
役員等旅費	442,000	529,000	△ 87,000
建物管理費	37,600	37,600	0
減価償却費	62,000	62,000	0
雑費	212,080	212,080	0
管理費 計	5,043,680	5,391,680	△ 348,000
経常費用 計	124,406,212	127,497,173	△ 3,090,961
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 62,104	△ 3,878,540	3,816,436

収支予算書（損益ベース） 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで				
（単位：円）				
科 目	公益事業	共益事業	法人会計	合計
	珠算暗算検定3級以上・ 段位・算数検定・競技大 会・研修など	珠算振興の検定準3級以 下・生徒安全会・会員相 互活動事業・厚生・表彰 ほか	管理費	
I 一般正味財産増減の部				
1. 事業活動収益				
①基本財産運用益				
基本財産利息	0	0	200	200
②特定資産運用益				
特定資産利息	0	40,000	0	40,000
③受取入会金				
入会金	0	0	50,000	50,000
④受取会費				
会費収益	0	0	6,000,000	6,000,000
⑤事業収益				
生徒安全会収益	0	10,000	0	10,000
検定収益	77,571,329	31,477,579	0	109,048,908
教育認定収益	0	0	0	0
事業収益計	77,571,329	31,487,579	0	109,058,908
⑥受取負担金	0			
負担金収益	7,130,000	1,075,000	0	8,205,000
⑦雑収益				
受取利息収益	50,000	0	0	50,000
雑収益	740,000	100,000	100,000	940,000
雑収益計	790,000	100,000	100,000	990,000
經常収益計	85,491,329	32,702,579	6,150,200	124,344,108
前年金額	84,325,059	32,788,574	6,505,000	123,618,633
2. 經常費用				
①事業費				
役員報酬	1,408,000	352,000	0	1,760,000
給料手当	6,844,000	2,582,000	0	9,426,000
福利厚生費	1,901,000	765,000	0	2,666,000
旅費交通費	2,455,000	236,000	0	2,691,000
通信運搬費	1,327,921	587,079	0	1,915,000
消耗什器備品費	329,000	132,000	0	461,000
消耗品費	1,067,584	117,416	0	1,185,000
印刷製本費	8,291,638	5,450,962	0	13,742,600
賃借料	2,510,000	100,000	0	2,610,000
諸謝金	350,000	0	0	350,000
光熱水料費	585,000	235,000	0	820,000
租税公課	2,472,000	995,000	0	3,467,000
役員等旅費	3,877,000	1,561,000	0	5,438,000
負担金	0	1,800,000	0	1,800,000
委託費	300,000	0	0	300,000
作問関係費	1,667,733	581,067	0	2,248,800
会議費	1,076,584	63,416	0	1,140,000
給付金	0	100,000	0	100,000
会場費等	43,274,584	18,886,548	0	62,161,132
減価償却費	374,000	184,000	0	558,000
建物管理費	214,000	106,000	0	320,000
雑費	2,225,584	1,977,416	0	4,203,000
事業費 計	82,550,628	36,811,904	0	119,362,532
②管理費				
役員報酬	0	0	500,000	500,000
給料手当	0	0	834,000	834,000
福利厚生費	0	0	218,000	218,000
会議費	0	0	1,100,000	1,100,000
旅費交通費	0	0	9,000	9,000
通信運搬費	0	0	80,000	80,000
消耗什器備品費	0	0	39,000	39,000
消耗品費	0	0	25,000	25,000
印刷製本費	0	0	350,000	350,000
光熱水料費	0	0	68,000	68,000
賃借料	0	0	264,000	264,000
保険料	0	0	200,000	200,000
諸謝金	0	0	320,000	320,000
租税公課	0	0	283,000	283,000
役員等旅費	0	0	442,000	442,000
建物管理費	0	0	37,600	37,600
減価償却費	0	0	62,000	62,000
雑費	0	0	212,080	212,080
管理費 計	0	0	5,043,680	5,043,680
經常費用 計	82,550,628	36,811,904	5,043,680	124,406,212
前年金額	83,390,592	38,714,901	5,391,680	127,497,173
評価損益等調整前当期經常増減額	2,940,701	△ 4,109,325	1,106,520	△ 62,104

令和 6 年度 第 2 回全日本通信珠算技能競技大会要項 (抜粋)

1. 開催趣旨

全国珠算学校連盟は、内閣府に認可された珠算教育の調査・研究並びに珠算教育の振興をはかることを目的とする公益法人です。本競技大会は、世界に誇るそろばんを介した、日本の伝統的な計算文化の一層の理解と、振興をはかると共に、会員相互の交流と教育技術の研鑽を目的として開催いたします。

これまでの大会とは異なり予選等は実施せず、だれもが参加できる大会となります。また、万が一感染症が流行しても一同に会することなく、各県支部の会員の教場に於いて実施可能な大会を行うことになります。全国珠算学校連盟にとって、本競技大会を通じて珠算教育振興の一助となります様、関係各位のご支援とご協力を、心よりお願い申し上げます。

2. 主 催 公益社団法人 全国珠算学校連盟

3. 開催日時 令和 6 年 6 月 17 (月) ~ 30 日 (日)

4. 会 場 全国珠算学校連盟の会員教場

5. 参加資格 制限なし

6. 参 加 料

連盟加盟校の生徒 1 名 1,200 円

連盟加盟校以外の生徒 1 名 1,500 円

7. 参加申込

各支部（都道府県）の責任者（または支部外会員）は、学校連盟ホームページの通信大会選手登録画面にアクセスし、支部ごとに登録する。

8. 参加部門

①小学校 1 年以下の部 ②小学校 2 年の部 ③小学校 3 年の部 ④小学校 4 年の部
⑤小学校 5 年の部 ⑥小学校 6 年の部 ⑦中学校の部 ⑧高校・一般の部の計 8 部門とする

9. 実施規程

競技は個人総合競技とする。

①（競技の方法）乗算・除算・見取算の 3 種目とし、種目ごとに制限時間を示した問題により競技を行い、その合計点をもって順位を決定する。

②（競技の程度）乗算・除算・見取算の 3 種目ともピラミッド方式とする。

③（制限時間）乗算 60 題 除算 60 題 見取算 30 題 各 7 分

10. 採点及び成績報告

全ての競技について、採点は検定試験に準ずる。

採点結果の点数は、各支部（都道府県）の責任者（または支部外会員）が、学校連盟ホームページの通信大会選手点数入力画面にアクセスし、支部ごとに期限までに登録すること。

満点の場合、決勝は行なわない。同点の場合は高点上位とし、3 種目同じの場合は同順位とする。

11. 入 賞（入賞に関して次のとおり定める）

(1) 各部門の優勝者に対して大会本部より「全日本通信珠算技能大会一位」として賞状及び賞品（渡切り）を授与する。

(2) 希望支部には各部門の参加者全員に対して大会本部より賞状を授与する。

(3) 各部門の順位は 100 位（参加者 100 人未満の場合は上位者）まで連盟ホームページで発表いたします。

令和 6 年度 第42回全日本珠算技能競技大会要項（抜粋）

理事会・支部長会で事業計画の中で報告されておりますので、改めて大会の要項について以下ご報告いたします。

1. 開催趣旨

そろばんによる計算技術は、暗算の力を飛躍的に高め、日常生活のなかで、広く活かされています。

また、「読み・書き・そろばん」は基礎学力の中核を成すもので、児童・生徒のそろばん技術向上への努力を通して、集中力や計数感覚が養われることが広く理解され、そろばん学習の効果が見直されています。近年の情報化社会の中でも、その技術の発展を担う人材には、より高度な計数感覚が要求されており、将来、そろばんに精通した計数感覚に優れた若い人たちが、その一翼を占める可能性も高いと思われます。

全国珠算学校連盟は、内閣府に認可された珠算教育の調査・研究並びに珠算教育の振興をはかることを目的とする公益法人です。本競技大会は、世界に誇るそろばんを介した、日本の伝統的な計算文化の一層の理解と、振興をはかると共に、会員相互の交流と教育技術の研鑽を目的として開催いたします。

関係各位のご支援とご協力を、心よりお願い申し上げます。

2. 主 催 公益社団法人 全国珠算学校連盟

3. 後 援 文部科学省（予定）ほか

4. 開催日時 令和 6 年 7 月 30 日（火）午前 9 時 30 分（受付：9:00～）（予定）

5. 会 場 ホテル ルポール麹町 〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-4-3 TEL (03) 3265-5361・FAX (03) 3265-6548／URL: <http://www.leport.jp>

6. 参加資格

- (1) 珠算技術の向上に努め、大会出場を希望する方は自由に参加できます。
- (2) 但し、大会の運営管理を円滑にするために、連盟加盟校に所属する児童・生徒及び自由参加を希望する方で、支部予選会において、次の要項により、選手として選出された方々としします。
 - ① 第一部（小学生の部）（本大会に出場する場合は、原則として保護者が引率してください。）
第二部（中学生以上の部）とする。
 - ② 団体競技の選手は各支部（都道府県）単位に選出する。
 - ③ 団体競技の支部代表選手は、第一部、第二部とも 3 名以上を単位とする。
 - ④ 各都道府県選手の人数は別表の通りとする。

7. 参加料（昼食代込）

- (1) 連盟加盟校に所属する者 1 名 7,000 円
- (2) 自由参加者 1 名 9,000 円（但し、都道府県支部の許可を得ること。）
※別表に記載の人数分については、7,000 円。自由参加者は（各支部）5 名までとし、参加料 9,000 円。
※ご父兄及び付添の方の昼食につきましては、本部では手配しておりませんので、各自で適宜お取りください。

8. 参加申込

- (1) 各支部（都道府県）の責任者は、オンラインで参加選手を令和 6 年 5 月 30 日までに、エントリー入力すること（※事前参加報告書及び予選問題申込書は令和 6 年 2 月 28 日までに提出してください）。

熊本県支部設置承認の報告

熊本県の会員から支部設立申請が本部に提出されており、今回の第4回の理事会で申請に基づき、その可否について審議されました。その結果、熊本県支部設立が承認されましたので、ご報告いたします。

(令和5年度第3回理事会)

第6号議案

「熊本県支部」設立承認の件

熊本県会員より、以下の発起人名で支部設立申請書が提出されています。
つきましては、全国珠算学校連盟 熊本県支部 設立の可否について、ご審議頂きたい。

設立準備委員会

代表発起人 松木 さゆり (入会：令和3年)
発 起 人 篠崎 眞理子 (入会：令和2年)
吉田 由美 (入会：令和6年)

以上3名

なお、以下の関係書類も受領済。

1. 支部設立総会議事録
2. 熊本県支部会則
3. 会員名簿
4. 役員名簿
5. 役員就任承諾書

支部設立後、支部長には松木 さゆりが就任予定。

(役員名簿：支部設立後、次の役員で運営する。)

支部長	松木 さゆり
副支部長	吉田 由美
理事（運営役員）	篠崎 眞理子
監事	足立 君代

以上

令和 6 年度 珠算・暗算検定／算数検定 処理日程

作問関係／受験者数報告／問題発送／合格者数報告／合格証書発送／答案回収・審査会 処理日程

検定種類		珠算・暗算検定試験						算数検定試験		
		R 6 (2024)				R 7 (2025)		R 6 (2024)	R 7 (2025)	
試験日		5月26日	7月28日	9月22日	11月24日	1月26日	3月23日	6月16日	10月20日	2月16日
珠算検定回数	級	348	349	350	351	352	353	第89回	第90回	第91回
	段位	295	296	297	298	299	300			
暗算検定回数	級	304	305	306	307	308	309			
	段位	223	224	225	226	227	228			
関作 係問	作問期限	3 / 20	5 / 20	7 / 20	9 / 20	11 / 20	1 / 20	4 / 17	8 / 24	12 / 7
	問題発注期限	4 / 10	6 / 10	8 / 10	10 / 10	12 / 10	2 / 10	5 / 8	9 / 15	1 / 8
受 験 者 数 報 告	教場申込み切	4 / 25	6 / 25	8 / 25	10 / 25	12 / 25	2 / 25	5 / 16	9 / 20	1 / 16
	支部内取りまとめ期限	各支部処理日程						各支部処理日程		
	支部から本部への 受験者数報告期限	5 / 7	7 / 5	9 / 4	11 / 1	1 / 6	3 / 3	5 / 23	10 / 1	1 / 24
	本部から業者へ 受験者数報告期限	5 / 8	7 / 8	9 / 5	11 / 5	1 / 7	3 / 4	5 / 25	10 / 3	1 / 25
問 題 発 送	業者から各支部へ 問題発送期限	5 / 10	7 / 11	9 / 6	11 / 6	1 / 10	3 / 6	5 / 29	10 / 5	1 / 28
	問題支部到着	5 / 13	7 / 15	9 / 9	11 / 11	1 / 13	3 / 10	5 / 30	10 / 8	1 / 30
合 格 者 数 報 告	本部から業者へ 合格証書発注期限	5 / 20	7 / 20	9 / 20	11 / 20	1 / 20	3 / 20	6 / 6	10 / 14	2 / 7
	(試験日)	(5 / 26)	(7 / 28)	(9 / 22)	(11 / 24)	(1 / 26)	(3 / 23)	(6 / 16)	(10 / 20)	(2 / 16)
	各支部から本部へ 合格者数報告期限	6 / 7	8 / 7	10 / 4	12 / 6	2 / 7	4 / 4	7 / 2	11 / 4	2 / 28
	本部から業者へ 合格者数報告期限	6 / 10	8 / 9	10 / 7	12 / 9	2 / 10	4 / 7	7 / 4	11 / 8	3 / 4
	業者から各支部へ 合格証書他発送期限	6 / 12	8 / 19	10 / 10	12 / 11	2 / 13	4 / 9	7 / 7	11 / 13	3 / 6
	合格証書各支部着期限	6 / 17	8 / 21	10 / 14	12 / 16	2 / 17	4 / 14	7 / 9	11 / 14	3 / 8
答 案 回 収	各支部から本部へ 段位～3級／算数 答案発送期限	6 / 7	8 / 7	10 / 4	12 / 6	2 / 7	4 / 4	7 / 2	11 / 4	2 / 28
	本部にて 答案審査会 (予定)	6 / 12	8 / 9	10 / 9	12 / 11	2 / 12	4 / 9	7 / 3	11 / 6	3 / 5

- 【注意事項】
1. 受験者数報告（支部から本部へ）：教場で申し込み締切後 1 週間以内に報告
 2. 問題発送（業者から支部へ）：検定日の 2 週間前に必着
 3. 合格者数報告（支部から本部へ）：検定日後 2 週間以内に報告（同時に、段位申請書を本部へ発送）
 4. 合格証書の発送（業者から支部へ）：合格者数報告書受領後順次発送
 5. 合格証の名入れ：級＝各支部で名入れ、段位＝業者にて名入れ後発送（※段位の発送は、翌月にずれる場合あり。）
※支部で、従来通り段位賞状に名入れをする場合は、合格者数報告書の通信欄にその旨明記してください。
 6. 答案回収・審査会について：
 - ・本部へ発送する答案：珠算・暗算の段位・1 級・準 1 級・2 級・準 2 級・3 級及び算数検定（種目 10 段合格の答案は段位申請書と同じ封筒に入れて送付）
 - ・検定試験実施後 2 週間以内に支部から一括して本部へ発送する（答案と成績表兼証書授与台帳を一緒に発送）
 - ・検定試験答案回収後、本部にて支部からの答案を抜き取り、再審査。審査結果を検定委員長に報告。
種目 10 段合格の答案はすべて再審査し、可否を該当支部へ連絡しますので、各支部は審査結果を受領後、生徒へ可否を連絡する事。
(採点上、是正が必要な事項があれば、その都度検定委員長より該当支部へ連絡。)

公益社団法人 全国珠算学校連盟

令和 6 年度 第50回全国珠算学校集合研修会概要

1. 趣 旨 全国の珠算学校の運営に従事される関係者を対象に、珠算界に関わる様々な分野で活躍される講師をお招きし、珠算教育の技法、指導方法ほかアイデアや現状の課題などを発表していただき、これからの珠算教育のあり方について意見交換や、情報交換をすることを目的に開催されます。

2. 担 当 全国珠算学校連盟 埼玉県支部

3. 会 場 「パレスホテル大宮」〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区 1-7-5 ☎048 (647) 3300

4. 日 時 令和 6 年 8 月 18 日 (日) ～ 19 日 (月)

8 月 18 日 (日)

▽受 付：14：00～

▽常任理事会：14：30～15：30

▽理 事 会：16：00～17：30 (予定)

▽前 夜 祭：18：00～ (研修会開講式を兼ねる)

▽二 次 会：20：30～

8 月 19 日 (月) 研修会

▼講 演：9：00～11：30

「藤本トモエ先生／杉田伸子先生」

▼修了式：11：45～12：00

(昼 食：12：00～13：00)

解 散：13：00

※オプションツアー日時

8 月 19 日 (月) オプションツアー 秩父長瀬・川越散策

・出 発：13：30 (昼食後パレスホテル大宮出発)

15：10 長瀬ライン下り・万寿庵 岩畳散策

・宿泊ホテル：17：00頃 ナチュラルファームシティ「農園ホテル」

8 月 20 日 (火)

・出 発：9：30 (朝食後農園ホテル出発)

10：10 花園フォレスト

・川 越 散 策 11：30 喜多院

・昼 食：12：25 小江戸 蔵里

13：30 菓子屋横丁等散策

・目的地見学後解散 (大宮駅着 15：00頃)



5. 参 加 料 集合研修会 宿泊込：会員20,000円／1名 (会員外一般25,000円)

日帰り：研修会のみ3,000円／前夜祭のみ7,000円

オプションツアー：30,000円／1名 (ツアー最少催行人数：20名)

6. 申込方法 別途、参加申込書に参加料を添えて各支部経由本部へ。

※各支部は参加者名簿と参加料を取りまとめの上、6月9日(日)までに本部事務局宛てお送りください。(各支部での受付：6月8日まで)

7. そ の 他 集合研修会の詳しいご案内は5月10日頃までに、各支部長宛お送りします。

(参考) 令和7年度担当支部 (未定)

業務委託契約書

学校連盟の公益法人への移行後平成25年度より本部と支部の間で、検定試験実施に関する業務委託契約を結んでおりますが、令和6年度につきましても、昨年度同様、業務委託料の設定方法に従い、改めて業務委託契約書をかわします。3月中旬には詳しくご案内と共にご契約書をお送りしますので宜しくお願い致します。参考までに新年度の契約書のひな形を掲載いたします。

業務委託契約書

公益社団法人全国珠算学校連盟（以下「甲」という）と全国珠算学校連盟〇〇県支部（以下「乙」という）は、甲が主催する検定試験事業について、次の通り契約（以下「本契約」という）を締結する。

（目的）

第1条 甲および乙は本契約により、全国珠算技能検定・全国暗算技能検定・全国算数能力検定試験事業（以下「検定試験」という）の円滑な運営に努めるものとする。

（業務内容）

第2条 本契約に基づき甲が乙に委託する業務内容は、下記の通りとする。

検定試験受付業務、検定試験実施及び採点業務、検定試験結果報告及び答案用紙の発送、及びこれらの事項に付随する業務。

（業務委託料及び支払い方法）

第3条 甲が乙に支払う業務委託料及び支払方法は、次の通りとする。

1 業務委託料は、別表の通りとする。

2 乙は、検定試験受験料預り金から当該委託料を差し引いて、残額を甲の指定する口座に当該検定試験実施日までに振込むものとする。

（費用負担）

第4条 委託業務遂行に必要な費用は原則として乙の負担とする。ただし、甲の負担とすることを事前に、甲が承諾した費用については甲の負担とする。

（機密保持）

第5条 甲および乙が、本契約履行に関して知りえた機密情報を本契約履行目的以外に使用してはならないものとする。また、機密情報を他人に漏らしてはならないものとする。本規定は、本契約期間の終了後および本契約解除後も同様とする。

（個人情報管理）

第6条 甲および乙は、検定試験実施に関して取り扱う受験生の個人情報について、取り扱いには十分留意するとともに、業務目的以外に使用してはならない。また、第三者に開示、漏洩してはならないものとする。

（解除）

第7条 甲および乙は、相手方の責に帰すべき事由により、本契約の一部または全部の履行ができないうき又は履行が困難と判断したとき、本契約に違反した行為があったときは、本契約を解除することができる。

（損害賠償）

第8条 甲及び乙は、本契約の定める条項に違反し、相手方に損害を与えた場合は、甲乙協議の上、相手方が被った損害の賠償を請求することができるものとする。

（有効期限）

第9条 本契約の期間は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までとする。

（契約の更新）

第10条 契約満了日の3ヶ月前までに甲、乙いずれかより解除の意思表示のない場合は、従前と同一の内容をもって、本契約は更新されるものとする。

2 甲、乙いずれかが契約内容の変更または解約の申し出をする場合は、原則として契約満了日の3ヶ月前までに書面により行うものとする。

（中途解約）

第11条 甲または乙は、第9条の定める期間であっても、相手方への6ヶ月前の予告をもって本契約を解除できるものとする。

（協議）

第12条 本契約の履行にあたり、本契約に定めのない事項および疑義が生じた事項、又は本契約に不履行が認められる場合については、甲乙協議の上解決する。

（合意管轄）

第13条 前条の協議によってもなお本契約に関する紛争が円満に解決できない場合は、甲の住所地为管轄する裁判所を第1番の専属的合意管轄裁判所とする。

本契約の証として本書2通を作成し、甲・乙記名押印の上、各1通を保管するものとする。

令和6年		月	日	名古屋市千種区今池三丁目1番3号	
(甲)		住所	氏名	公益社団法人全国珠算学校連盟	
		氏名	会長	吉田 松雄	
				印	
(乙)		住所	〇〇県〇〇市・・・・	全国珠算学校連盟〇〇県支部	
		氏名	支部長	クルーナ	
				印	
(別表)		支部 (A)	受験料 (円)	業務委託料 (円)	備考
		【全国珠算技能検定試験】			
		段位	3,200	1,280	
		1級・準1級	2,600	1,560	
		2級・準2級	2,000	1,200	
		3級	1,800	1,080	
		準3級	1,500	900	
		4級～6級	1,200	720	
		7級～10級	1,100	660	
		【全国暗算技能検定試験】			
		段位	1,800	720	
		1級～3級	1,100	660	
		準3級	1,100	660	
		4級～8級	1,000	600	
		9級～10級	600	360	
		【全国算数能力検定試験】			
		1年生～3年生	1,100	550	
		4年生～6年生	1,300	650	

常任理事会・理事会・支部長会スナッフ



1. 挨拶する吉田会長(支部長会)



2. 総合司会 (蓮井総務委員長)

3. 収支予算書の説明をする
杵鞭財務委員長4. 収支予算の補足説明をする
石川税理士5. 検定試験料改定を説明する
出井検定委員長6. 学校経営事業を説明する
横須賀学経対委員長7. 広報活動を説明する
中島広報委員長

8. 質問する徳永支部長



9. 質問に対応する南雲副会長



10. 岡田副会長の挨拶(懇親会)



11. 吉田会長の挨拶(懇親会)



12. 木谷副会長の乾杯(懇親会)

令和 5 年度 第 7 回答案審査会報告書

令和 5 年度 第 7 回検定試験答案審査会を行いましたので、その結果について以下のようにご報告します。

1. 日 時：令和 5 年12月13日（水）10：00～12：30
2. 場 所：本部事務局
3. 審査対象検定試験：11月26日施行の珠算・暗算技能検定試験
4. 審 査 委 員：検定委員 2 名、監事 1 名 出井検定委員長、水野理事、古川監事
5. 審 査 対 象 支 部：11月検定受験支部・支部外から、6 県を抽出、答案を抜き取り審査。
他に、総合10段及び種目別10段合格者のすべての答案について再審査。
6. 審 査 結 果：(特記事項など)

〈10段合格者29名すべての答案を再審査〉(総合10段 珠算 2 名、暗算 6 名/種目別10段 珠算 3 名、暗算18名)

- ・珠算総合10段申請者 2 名、問題なく総合10段承認と同時に名人認定。
- ・暗算総合10段申請者 6 名中 2 名は、問題なく総合10段承認。残り 4 名の内 1 名は判読不能の数字、2 名はコンマの位置、1 名は数字と数字の間が 1 文字以上空いている為、総合10段取消。
- ・珠算種目別10段申請者 3 名、問題なく承認。
- ・暗算種目別10段申請者18名中、16名は問題なく種目別10段承認。残り 2 名は「5」→「f」や「8」→「よ」のような判読不能の数字の為、種目別10段取消。
- ・以上、10段合格者の答案審査結果を、支部長経由、該当の教場責任者へ連絡。

〈10段合格者以外の審査〉

- ・コンマの向きが逆に書いてある解答や・数字の真下にコンマを書いてある解答、コンマの位置が数字の 2 桁目についているに解答、数字の「1」と思うように長いコンマの解答に (○)、本来 (×)。
- ・解答の上に採点をする (○×つける) 正しい解答がわからなくなるのでやめること。採点は、問題番号の上または、空いている場所にする。
- ・2 審をしていない答案用紙や 2 審はしていると思うが、○のついていない答案用紙あり (×のみの答案)。
- ・判読不能の数字を書いてある解答に、(○) 本来 (×)。
- ・暗算検定試験の受験番号を記入する際、問題を見ないよう受験番号が書けるところまで、折り曲げて記入するように指導していない教場あり。

以上、「第 7 回検定試験答案審査会」のまとめとして、以下のとおり会員各位へ答案採点注意事項として、会報などを通じてお知らせとご協力をお願いする。

- ・日本のルールに合わせて、コンマの向き・付ける場所の説明をして理解してもらってください。
- ・数字「3・5・8」のように急いで書くと、形を崩してしまう数字の書き方のご指導お願いいたします。
- ・暗算検定試験の受験番号を記入の際は、受験番号の所まで折り曲げて記入する様指導してください。
- ・段位で過去最高点の記載は、昇段を左右しますので正確にお願いします。
- ・珠算・暗算技能検定試験成績表兼証書授与台帳に「支部名・学校(塾)名」を必ず記入してください。

令和 5 年度 第 8 回答案審査会報告書

令和 5 年度 第 8 回検定試験答案審査会を行いましたので、その結果について以下のようにご報告します。

1. 日 時：令和 6 年 2 月 14 日（水）10：00～12：30
2. 場 所：本部事務局
3. 審査対象検定試験：1 月 28 日施行の珠算・暗算技能検定試験
4. 審 査 委 員：検定委員 2 名、監事 1 名 出井検定委員長、水野理事、古川監事
5. 審 査 対 象 支 部：1 月検定受験支部・支部外から、6 支部を抽出し、答案を抜き取り審査。

他に、総合 10 段及び種目別 10 段合格者のすべての答案について再審査。

6. 審 査 結 果：(特記事項など)

〈10 段合格者 27 名すべての答案を再審査〉(総合 10 段 珠算 0 名、暗算 5 名/種目別 10 段 珠算 2 名、暗算 13 名)

- ・暗算総合 10 段申請者 5 名中 2 名は、問題なく総合 10 段昇段承認。残り 3 名の内 1 名は解答が判読不能の数字、1 名はコンマと数字が重なり 1 つの数字になっている為、1 名はコンマが、長すぎて数字の「1」となっている為、総合 10 段取消。
- ・珠算種目別 10 段申請者 2 名と暗算種目別 10 段申請者 13 名は問題なく承認。
- ・以上、10 段合格者の答案審査結果を、支部長経由、該当の教場責任者へ連絡。

〈10 段合格者以外の審査〉

- ・コンマが数字の真下を書いてある解答、コンマと数字がつながっている解答、数字の「1」と区別のつかない長いコンマの解答に (○)、本来 (×)。
- ・1 審・2 審とも正解の答えに (×)、本来 (○)。合格の点数に届いていたので問題はなかったが、注意が必要。
- ・判読不能の数字を書いてある解答、「4」の場合「×または+」と書いてある数字や、右側の線が出ていない数字、「5」の場合、直線が途中までだったり、長すぎたりした数字、「9」の場合、上の○が閉じていない数字や下の線が短すぎて見えない数字に (○) 本来 (×)。
- ・3 桁ごとにスペースが 1 文字以上空いている答案用紙に、(○) 本来、(×)。
- ・答案用紙の受験番号の記入欄に、名前を書いている教場あり、本来受験番号のみ記入すること。名前を書く時は、答案用紙の裏にご記入ください。

以上、「第 8 回検定試験答案審査会」のまとめとして、以下のとおり会員各位へ答案採点注意事項として、会報などを通じてお知らせとご協力をお願いする。

- ・日本のルールに合わせて、コンマの付ける場所・長さの説明をして理解してもらってください。
- ・数字の直線と曲線をきちんと書いて数字とわかるように、ご指導お願いいたします。
- ・答案用紙の受験番号を記入するところに、受験番号以外は書かないでください。
- ・段位で過去最高点の記載は、昇段に影響を及ぼしますので、正確にお願いします。
- ・珠算・暗算技能検定試験成績表兼証書授与台帳に「支部名・学校(塾)名」を必ず記入してください。
- ・段位検定試験申込書に、受験番号・氏名・生年月日を間違いないように、ご記入ください。

令和 5 年度 第 9 回答案審査会報告書(算数能力検定試験)

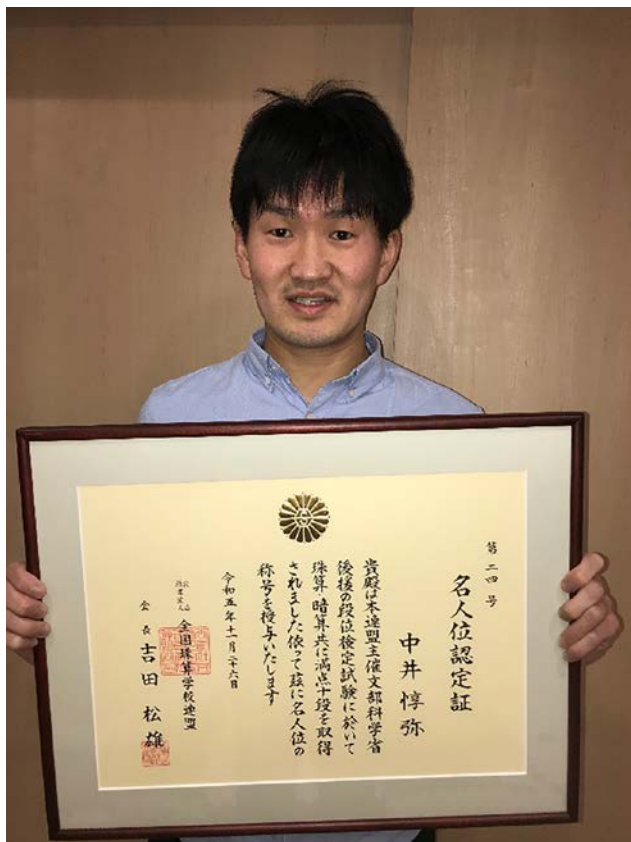
第88回算数検定の答案審査会を行いましたので、その結果についてご報告いたします。

1. 日 時：令和 6 年 3 月 6 日（水）10：00～12：30
2. 場 所：本部事務局
3. 審査対象検定試験：令和 6 年 2 月18日施行の第88回算数能力検定試験
4. 審査委員：検定委員 2 名、監査 1 名（出井検定委員長、水野理事、古川監事）
5. 審査対象支部：6 支部をピックアップして答案審査
6. 審査結果：(特記事項など)
 - ・ 1 年生⑫の式が「 $18 - 10 = 8$ 」だけ書いてある答案を「○：正解」にしている教場があった。この問題の場合は「 $5 + 5 = 10$ 」の式も必要なので、本来は「×：不正解」。
 - ・ 2 年生⑧の答えが「さんかく」となっている答案を「○：正解」にしている教場があった。この問題の場合は「三角形」と「形」まで書かないと「×：不正解」。
 - ・ 2 年生⑫の式が「 $8 \times 6 = 48 + 80 = 128$ 」となっている答案を「○：正解」にしている教場があった。
本来は「×：不正解」で、「 $8 \times 6 = 48$ $48 + 80 = 128$ 」と 2 つの式にするか、「 $8 \times 6 + 80 = 128$ 」とするのが「○：正解」。
 - ・ 5 年生⑨②で答えを「 125cm^3 」としている答案を「○：正解」にしている教場があった。
正解は「 125m^3 」なので、この答案は「×：不正解」。他にも「 125m^3 」を正解にしている答案があった。
 - ・ 6 年生④②で答えを「 628cm^3 」としている答案を「○：正解」にしている教場があった。
正解は「 628cm^3 」なので、この答案は「×：不正解」。
単位は慎重に確認して採点すること。
 - ・ 成績記入台帳の下段に支部名、学校（塾）名が記入されていない教場があった。
 - ・ 一部の教場で単純な採点・集計ミスが散見された。再審が確実にはされていないと思われるので、より慎重な採点と再審を実施すること。

以上、「第 9 回検定試験答案審査会」のまとめとして、以下の事柄について会員各位へ算数検定答案採点注意事項として会報などを通して通知することとする。

- ・ 1 年生⑫や 2 年生⑫の問題で、式を正確に書いていない答案があり、その答案を正解としている教場があった。
解答をよく確認の上、正確に採点するようお願いしたい。
- ・ 「 125m^3 」が正解で「 125cm^3 」は不正解、「 628cm^3 」が正解で「 628cm^3 」は不正解、など単位の違う答案を正解としている教場があったので、単位を確認して正しく採点するようお願いしたい。
- ・ 一部の教場で採点ミス、単純な採点集計ミスがあったので、引き続き慎重な採点と再審を実施するようお願いしたい。
- ・ 成績記入台帳の下段に支部名、学校（塾）名が記入されていない教場があったので、必ず記入するようお願いしたい。

(珠算10段・暗算10段取得) 名人位称号授与 喜びの声



三重県

磯田そろばん教室

中井 惇弥

この度は、名人位という大変名誉ある称号を授与していただき、とても嬉しく思います。磯田先生をはじめ、家族や周りの方々に改めて感謝いたします。

昨年3月に11年間勤務した公務員を退職し、4月からそろばんの先生になりました。その節目の年にこのような記憶に残る表彰をいただけたことも重ねて嬉しく思います。

私自身、そろばんを長く続けてきて様々なことを学びました。これから、子ども達へそろばんの指導を一生懸命行い、自分が学んだことを伝え、時には子ども達と一緒に弾く時間も大切にしながら、日々精進していきたいと思います。

東京都

かじつそろばん教室

高橋 佳朗

目標としていた名人位を賜うことができ、大変嬉しく思います。

「満点を取らずして十段とは認めない」という学校連盟の哲学に感銘を受け、何としても勝ち獲りたいと、そろばんを考え続ける毎日でした。

「極めた」と思った先に、新しい扉が待っていることも多く、それを見つけ、かつ開けられた時の感動と興奮は、何にも代え難い経験です。

この喜びを次代につなぐべく、私が受け継いだもの／編み出したものは自教室だけで留めず、オンラインでも発信することで、珠算界の一層の発展に貢献していく所存です。

今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。



文部科学大臣・文部科学省表敬訪問の報告

令和5年12月19日、全国珠算学校連盟を代表して吉田会長を始め、岡田副会長、南雲副会長、木谷副会長、蓮井総務委員長、出井検定委委員長、横須賀学経対策委員長、中島広報委員長、山中振興連盟会長と事務局から日比野の総勢10名が、就任間もない盛山文部科学大臣及び望月総合教育政策局長、矢野初等中等教育局長を訪問し、小学校算数2年生からのそろばん教育の導入の要望書を提出しました。要望書の内容や訪問時の様子など以下の通り会報を通じて会員各位へご報告いたします。



盛山文部科学大臣に要望書の説明をする吉田会長



盛山文部科学大臣と面談



盛山文部科学大臣を囲んで



矢野初等中等教育局長に要望書の説明



矢野初等中等教育局長を囲んで



望月総合教育政策局長と面談



望月総合教育政策局長を囲んで



望月総合教育政策局長に要望書の説明をする吉田会長

令和 5 年 12 月

文部科学大臣
盛山 正仁 様

要 望 書
(珠算教育強化のお願い)

公益社団法人 全国珠算学校連盟
会 長 吉 田 松 雄

要望書表紙

初等教育における珠算教育強化のお願い

当連盟は、全国組織を持つ3団体（公益社団法人全国珠算学校連盟、公益社団法人全国珠算教育連盟及び一般社団法人日本珠算連盟）で構成する「全国珠算教育団体連合会」のメンバーとして、全国的に幅広く珠算教育・技術の振興と発展に努力をいたしております。

珠算は我が国が世界に誇る伝統的な文化であり、長きに渡り社会生活の基礎となる「読み・書き・そろばん」の一環として「そろばん」技能の習得が奨励されてきました。IT 社会と言われる現在においても、多くの児童が珠算技能の習得を目指し、その道徳で培われる集中力や忍耐力を身に付け、学校でのあらゆる学習に対する真摯な姿勢と自信を育んでいます。

最近では文部科学省の GIGA スターの提議により、小学校ではすべての児童にタブレット端末を配布し、効果的な学習を促進する IT 教育が急がれています。家庭でも、それに伴いプログラミング教室も盛んになってきており、大学入学共通テストでも「情報」科目での受験が認められるようになるようです。年少よりタブレットの扱いに慣れさせ、確論的に考えることで「左脳」鍛え、果敢たる Society5.0 の時代に備えるのは国家として必要なことです。然し、その便利さゆえに指を使って慣れ強く考えたり取り戻しただけで終わるようになってきます。そこで、指先を使って継続する算盤で「右脳」を鍛え、問題解決力や判断力、記憶力の向上を図り、「左脳」と「右脳」の両方のバランスを図ることがますます必要となると思われます。

「全国珠算教育団体連合会」では、珠算の指導者をボランティア講師として全国 3,300 余校の小学校へ派遣し、また珠算学習の補助教材として「たのしいそろばん」を無料で配布し、児童の計算力向上に対して一翼を担ってまいりました。

こうした中、珠算教育の果たす重要な役割について一層の理解を深め、将来的には現在小学校の 3・4 年生に導入されております珠算学習を 2 年生から 4 年生まで連続して導入し、指導がなされるよう、珠算教育の強化を強くお願いする次第です。

以上

要望書内容

令和 5 年 12 月

公益社団法人 全国珠算学校連盟

活動概要と沿革

・全国珠算学校連盟組織 …… P1
・公益社団法人全国珠算学校連盟 …… P2
・珠算技能検定試験受験者数・合格者数 …… P3
・珠算技能検定試験受験者数・合格者数 …… P4
・珠算技能検定試験受験者数・合格者数 …… P5
・珠算技能検定試験受験者数・合格者数 …… P6

公益社団法人 全国珠算学校連盟

〒464-0850 名古屋市中千代区今池三丁目1番3号
TEL (052)732-5051 FAX (052)735-5413
URL <http://shuzan-gakko.com>
E-MAIL info@shuzan-gakko.com

活動概要と沿革

本部事務局取扱の販促物品のご案内

本部では生徒募集用ポスター、チラシ、合格シールの他、認定教場看板など販促用品物など様々な物品を取り扱っています。今回検定受験料の値上げに伴い黄色の部分で改訂いたします。それらの用紙と販売価格の一覧（最新版）を掲載いたしますので、ご入用の際は注文書にご希望の数量等をご記入の上支部長経由でご注文下さい。

2024年 4 月 1 日～ 〈販売物価格表・注文書〉 令和 年 月 日

支 部・地 区 名		送 付 先	〒	
担 当 者			教 場 名	☎

番号	品 名	注文単位	価格(税込)	注文数	金額	備 考
1	九九下敷き	1 枚	¥50	枚	¥	10枚単位で注文受付
2	競技大会過去問題集	1 冊	¥500	冊	¥	5 冊以上で注文受付
3	算数 過去問題集	1 冊	¥500	冊	¥	5 冊以上で注文受付
4	楯（会長賞）	1 基	¥1,500	基	¥	競技大会要項などを添付えて、後援名義使用許可
5	賞状（会長賞）	1 枚	¥50	枚	¥	申請書を提出願います。（楯 6 基、賞状 7 枚まで無料）
6	優秀生徒表彰状	1 枚	¥50	枚	¥	10枚以上で注文受付
7	賞状（飾り枠のみ）	1 枚	¥50	枚	¥	10枚以上で注文受付
8	生徒募集ポスター	A イラスト	1 枚	枚	¥	合計10枚以上で注文受付
		B 生徒一人	1 枚	枚	¥	
		C 教室の生徒	1 枚	枚	¥	
9	九九ポスター（A1サイズ）	1 枚	¥100	枚	¥	10枚以上で注文受付
10	検定試験会場看板	1 枚	¥2,500	枚	¥	アクリル板（サイズ600mm×140mm×4mm）
11	安全会会員証	1 枚	¥10	枚	¥	10枚単位で注文受付
12	珠算検定要項	1 枚	無料	枚		
13	暗算検定要項	1 枚	無料	枚		
14	算数検定要項	1 枚	無料	枚		「算数検定のおすすめ」です。
15	珠算技能検定試験申込書・受験票	1 冊	無料	冊		100枚綴り
16	暗算技能検定試験申込書・受験票	1 冊	無料	冊		100枚綴り
17	珠算段位検定申込書	1 冊	無料	冊		100枚綴り
18	暗算段位検定申込書	1 冊	無料	冊		100枚綴り
19	算数検定申込書	1 冊	無料	冊		100枚綴り
20	珠算検定成績表兼証書授与台帳	1 冊	無料	冊		1 冊 3 枚複写×50
21	暗算検定成績表兼証書授与台帳	1 冊	無料	冊		1 冊 3 枚複写×50
22	算数検定成績表兼証書授与台帳	1 冊	無料	冊		1 冊 3 枚複写×50
23	珠算段位個人管理表	1 冊	無料	冊		100枚綴り
24	暗算段位個人管理表	1 冊	無料	冊		100枚綴り

販売物合計金額 円

合格シール発注表 価格：1 シート（20枚） 80円 (合計 5 シート以上で注文受付)

珠 算 検 定	1 級	シート	暗 算 検 定	1 級	シート	シート合計シート	シート
	準 1 級	シート		準 1 級	シート		
	2 級	シート		2 級	シート	シート合計金額	円
	準 2 級	シート		準 2 級	シート		
	3 級	シート		3 級	シート		
	準 3 級	シート		準 3 級	シート		
	4 級	シート		4 級	シート		
	5 級	シート		5 級	シート		
	6 級	シート		6 級	シート		
	7 級	シート		7 級	シート		総合計金額 販売物 + 合格シール代
	8 級	シート		8 級	シート		
9 級	シート	9 級	シート				
10 級	シート	10 級	シート				
小計		シート	小計		シート	円	

通信欄

※ご発注の際は注文数をご記入の上、ファクスにて事務局までお送りください（Fax 052-733-5413）
※この販売物価格表・注文書のフォームは連盟ホームページからダウンロードできます。

令和6年度 文部科学省後援 全国一斉実施

全国珠算・暗算技能検定試験



● 受験資格：制限はありません

● 珠算検定受験料 (消費税込み)

段 位	3,200 円	3 級	1,800 円
1 級	2,600 円	準3級	1,500 円
準1級	2,600 円	4～6級	各1,200円
2 級	2,000 円	7級	各1,100円
準2級	2,000 円	～10級	

● 暗算検定受験料 (消費税込み)

段 位	1,800 円
1 級～準3級	各 1,100 円
4 級～8 級	各 1,000 円
9 級～10 級	各 900 円

● 試験日

珠算 348 回 珠算段位 295 回 暗算 304 回 暗算段位 223 回

令和6年 5月26日(日)
締切日 4月25日

珠算 349 回 珠算段位 296 回 暗算 305 回 暗算段位 224 回

令和6年 7月28日(日)
締切日 6月25日

珠算 350 回 珠算段位 297 回 暗算 306 回 暗算段位 225 回

令和6年 9月22日(日)
締切日 8月25日

珠算 351 回 珠算段位 298 回 暗算 307 回 暗算段位 226 回

令和6年 11月24日(日)
締切日 10月25日

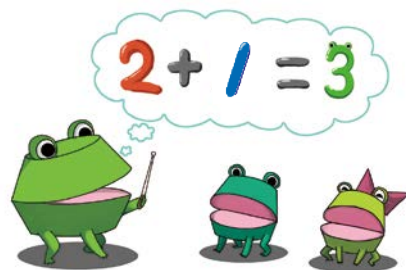
珠算 352 回 珠算段位 299 回 暗算 308 回 暗算段位 227 回

令和7年 1月26日(日)
締切日 12月25日

珠算 353 回 珠算段位 300 回 暗算 309 回 暗算段位 228 回

令和7年 3月23日(日)
締切日 2月25日

そろばんが育てる！
計算力・集中力・記憶力



イメージキャラクター：たまかえる親子

主催



公益社団法人 全国珠算学校連盟

キャラクター制作：阿部幸恵さん（吉田学園情報ビジネス専門学校）

令和6年度

文部科学省後援

全国一斉実施

全国算数能力検定試験

第89回
前期

令和6年
6月16日(日)

第90回
中期

令和6年
10月20日(日)

第91回
後期

令和7年
2月16日(日)



イメージキャラクター：たまかえる親子

そろばんも算数もだいすき!!

$$2 + 1 = 3$$



- 対象：小学1～6年生
- 受験料：1,100 円（1年生～3年生）
1,300 円（4年生～6年生）（消費税込み）
- 申込締切日：検定日の1ヶ月前

主催  公益社団法人 全国珠算学校連盟

キャラクター制作：阿部幸恵さん（吉田学園情報ビジネス専門学校）

全国算数能力検定試験出題範囲

(令和 6 年 4 月からの教科書改定に合わせ、出題範囲を変更します)

学年	前期 (6月) 検定	中期 (10月) 検定	後期 (2月) 検定
1年生	数と数字 (10 までの数) 集合数・順序数 数の合成・分解 足し算 (和が 10 まで)	20までの数とその簡単な計算 引き算 (被減数が10まで) 3つの数の足し算・引き算 時計 (何時、何時半)	120までの数 足し算 (繰り上がり、0を含む) 引き算 (繰り下がり、0を含む) いろいろな形 (立体図形の素地) 大きさを比べ (測定の素地)
2年生	<u>100までの数の簡単な計算</u> <u>形作り (平面図形の素地)</u> <u>時計 (何時何分)</u> 足し算と引き算の筆算 (2 位数) 長さ (cm、mm) 表と○のグラフ	1000 までの数 足し算と引き算の筆算 (3 位数) 時刻と時間 (30 分前・30 分後) かさ (L、dL、mL)	掛け算 (九九) 三角形と四角形 長さ (m)
3年生	<u>10000 までの数</u> <u>簡単な分数</u> <u>箱の形</u> 足し算と引き算の筆算 (3、4 位数) 掛け算 (10 や 0) 割り算 時刻と時間	1 億までの数 余りのある割り算 長さ (km) 表と棒グラフ	掛け算の筆算 (乗数が1 位数) 分数 (同分母分数の加減) 小数 (1 / 10 の位まで) 円と球 計算のきまり (分配法則)
4年生	<u>掛け算の筆算 (乗数が2 位数)</u> <u>倍の計算 (割合の素地)</u> <u>三角形</u> <u>重さ (g、kg、t)</u> <u>□を使った式</u> 1 億をこえる数 割り算の筆算 (除数が1 位数) 折れ線グラフ	割り算の筆算 (除数が2 位数) 角の大きさ	小数 式と計算の順序 概数とその計算 垂直・平行と四角形 面積 (正方形・長方形) 簡単な割合 二次元の表
5年生	<u>小数×整数・小数÷整数</u> <u>分数 (帯分数・仮分数)</u> <u>変わり方</u> <u>直方体と立方体</u> 整数と小数 比例	約数と倍数 小数の掛け算・割り算 分数 (整数や小数との関係) 合同な図形 多角形の角	分数 (異分母分数の加減) 面積 体積 (直方体・立方体) 平均 割合
6年生	<u>単位量あたりの大きさ・速さ</u> <u>円と正多角形</u> <u>角柱と円柱</u> <u>割合のグラフ</u> 分数×整数・分数÷整数 文字と式 対称な図形	分数の掛け算・割り算 面積 (円) 体積 (角柱・円柱) 比 データの整理と活用	図形の拡大と縮小 およその形と大きさ 比例・反比例 場合の数

- 出題範囲 : 令和 6 年 4 月からの教科書改訂に合わせ、令和 6 年 6 月検定より出題範囲を変更します。但し、下線の部分は前学年の内容です。
- ◎前期 (6月) 検定 : 前学年 (2 月～3 月) と本年 (4 月～6 月半ば) の内容を原則として出題。
- ◎中期 (10月) 検定 : 本年 (6 月～10 月半ば) と前期検定の内容を原則として出題。但し、基礎的な内容の定着のために、前学年の内容が含まれます。
- ◎後期 (2月) 検定 : 本年 (10 月～2 月半ば) と中期検定の内容を原則として出題。但し、基礎的な内容の定着のために、前学年の内容が含まれます。
- ◆1 年生前期検定の範囲は、4 月～6 月の内容です。
- ◆6 年生後期検定の範囲は、6 年生終了までの内容です。

主催 公益社団法人 全国珠算学校連盟

《編集後記》

▽草花が芽吹く新しい季節の訪れに春の息吹を感じます。会員の皆様におかれましても、新たな年度が充実した実り多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。また令和6年能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますと共に一日も早い復興を心より願います。

▽2月25日に常任理事会・理事会・支部長会がホテル ルポール麹町で開催され、新年度の事業計画及び収支予算書が承認されました。今般の社会情勢に伴い、検定料の見直しを行い5月より値上げすることとなりました。と同時に、役員手当の値下げも決定いたしました。双方、皆様のご理解とご承認のもと今後ますます当連盟が一丸となり、より持続可能な運営を心掛けることを念頭に置き、努力して参りたいと思います。

▽6月中旬から下旬にかけては、第2回となる「全日本通信珠算技能競技大会」。そして、7月30日には「第42回全日本珠算技能競技大会」が、ホテル ルポール麹町で開催されます。選手の皆様の情熱と弛まぬ努力に敬意を表すると共に、選手一人ひとりがベストを尽くせる大会となるように精一杯サポートいたします。また、8月18日～19日には、記念すべき第50回となる「全国珠算学校連盟集合研修会」が、埼玉県支部の皆様のご協力のもと、パレスホテル大宮で開催されます。全国の諸先生方と共に学び、親睦を深めることができるこの集合研修会に、一人でも多くの先生方においていただき、一緒に充実した時間を過ごしたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

(広報委員長 中島えいこ)

▽会報も記念すべき300号となりましたが、新年早々に能登半島地震、羽田空港の飛行機事故と惨事が続き、厳しい年明けとなりました。北陸地区の被災された会員の皆様には少しでも早く日常を取り戻していただけるようお見舞い申し上げますと共に、厳寒の中、災害対応に当たられた会員の方々に心より敬意と感謝を申し上げます。

▽私ども連盟も昨年度は競技大会はじめ集合研修会等、コロナ禍前の様に主要行事も滞りなく施行されました。また、吉田会長のご支援により金箔押し表紙の創立60周年記念誌も刊行させていただきました。改めて会長初め会員の先生方のご支援とご協力に感謝申し上げます。

▽前号でもお伝えしたように主要行事は戻りましたが、コロナの感染拡大は3年続き、珠算業界に深刻な打撃をあたえ、私ども連盟も深刻な状況となっております。去る2月25日には予算理事会、全国支部長会等でその深刻な状況が改めて再確認され、公益法人としての存続を図り社会的な責務を担う為、珠算・暗算・算数検定等の受験料の改定に踏み切る次第となり、新学期がスタート致します。

▽新学期を迎え、会員の皆様方にとって大切な募集の時期を迎えられていることと思います。今後とも、会員の先生方のご指導とご協力を得ながら、事務局一同ベストを尽くしてまいりますので、会員の皆様のご指導、ご鞭撻を宜しくお願い致します。

(本部事務局 日比野)

会報299号P14に掲載した連合会代表者会議の出席者のお名前に誤りがございました。訂正してお詫び申し上げます。

(一社)日本珠算連盟 大内専務理事(誤)→佐藤専務理事(正)

会 報 第300号

発行日 令和6年3月31日

発行所 公益社団法人 全国珠算学校連盟

〒464-0850 名古屋市千種区今池3丁目1-3

TEL (052) 732-5051

FAX (052) 733-5413

<https://shuzan-gakko.com/>

E-mail: info@shuzan-gakko.com

発行人 会 長 吉 田 松 雄

編集人 広報委員長 中 島 えいこ